

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年8月4日(2016.8.4)

【公開番号】特開2016-26742(P2016-26742A)

【公開日】平成28年2月18日(2016.2.18)

【年通号数】公開・登録公報2016-011

【出願番号】特願2015-209535(P2015-209535)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月15日(2016.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技中に抽選契機が発生すると、内部抽選の実行に必要な抽選要素を取得する要素取得手段と、

前記要素取得手段により取得された前記抽選要素を記憶する要素記憶手段と、

所定の始動条件が満たされた状態で前記要素記憶手段による前記抽選要素の記憶が存在する場合、前記抽選要素を消費して前記内部抽選を実行する抽選実行手段と、

前記抽選実行手段により前記内部抽選が実行されると、予め設定された変動時間にわたり所定の図柄を変動表示させた後に前記内部抽選の結果を表す態様で図柄を停止表示させる図柄表示手段と、

前記要素取得手段により取得された前記抽選要素が新たに前記要素記憶手段により記憶されると、前記抽選実行手段により消費される前に前記新たに記憶された前記抽選要素を用いて前記内部抽選の結果を事前に判定する事前判定手段と、

前記図柄表示手段による図柄の変動表示に際して、少なくとも前記変動時間内に図柄の変動表示に対応させた変動表示演出を実行した後、図柄の停止表示態様に対応させた停止表示演出を実行する図柄演出実行手段と、

前記図柄演出実行手段により実行される前記変動表示演出及び前記停止表示演出と並行して、前記要素記憶手段による前記抽選要素の記憶の有無を個々に表す記憶表示画像を用いて前記抽選要素の記憶数を表示する態様の記憶数表示演出を実行する記憶数表示演出実行手段と、

前記要素記憶手段により複数の前記抽選要素が記憶されている状態で、いずれの前記抽選要素も前記事前判定手段による事前の判定結果が特定の条件を満たさない場合、前記図柄表示手段による図柄の変動表示及び停止表示が複数回にわたり実行される特定期間を利用して、前記記憶数表示演出に用いられる前記記憶表示画像の表示態様を変化させる表示態様変化演出が実行される可能性があることを予告する態様の表示態様変化予告期間演出を実行する表示態様変化予告期間演出実行手段とを備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技中に抽選契機が発生すると、内部抽選の実行に必要な抽選要素を取得する要素取得手段と、

前記要素取得手段により取得された前記抽選要素を記憶する要素記憶手段と、

所定の始動条件が満たされた状態で前記要素記憶手段による前記抽選要素の記憶が存在する場合、前記抽選要素を消費して前記内部抽選を実行する抽選実行手段と、

前記抽選実行手段により前記内部抽選が実行されると、予め設定された変動時間にわたり所定の図柄を変動表示させた後に前記内部抽選の結果を表す態様で図柄を停止表示させる図柄表示手段と、

前記要素取得手段により取得された前記抽選要素が新たに前記要素記憶手段により記憶されると、前記抽選実行手段により消費される前に前記新たに記憶された前記抽選要素を用いて前記内部抽選の結果を事前に判定する事前判定手段と、

前記図柄表示手段による図柄の変動表示に際して、少なくとも前記変動時間内に図柄の変動表示に対応させた変動表示演出を実行した後、図柄の停止表示態様に対応させた停止表示演出を実行する図柄演出実行手段と、

前記図柄演出実行手段により実行される前記変動表示演出及び前記停止表示演出と並行して、前記要素記憶手段による前記抽選要素の記憶の有無を個々に表す記憶表示画像を用いて前記抽選要素の記憶数を表示する態様の記憶数表示演出を実行する記憶数表示演出実行手段と、

前記抽選実行手段による前記内部抽選で当選が得られる確率の条件、又は、前記図柄表示手段により設定される図柄の変動時間の条件の少なくとも一方が互いに異なる複数の遊技状態のいずれかを現在の遊技状態に設定する遊技状態設定手段と、

前記遊技状態設定手段により設定される遊技状態に応じて前記記憶数表示演出に用いられる前記記憶表示画像を異なる表示態様とする状態別表示態様設定手段と、

前記要素記憶手段により複数の前記抽選要素が記憶されている状態で、少なくともいずれかの前記抽選要素を用いて行われた前記事前判定手段による事前の判定結果が特定の条件を満たす場合、前記図柄表示手段による図柄の変動表示及び停止表示が複数回にわたり実行される特定期間を利用して、前記状態別表示態様設定手段により遊技状態に応じて設定された前記記憶表示画像の表示態様を変化させる表示態様変化演出が実行される可能性があることを予告する態様の表示態様変化予告期間演出を実行する表示態様変化予告期間演出実行手段と

を備えたことを特徴とする遊技機。

### 【請求項 3】

遊技中に抽選契機が発生すると、内部抽選の実行に必要な抽選要素を取得する要素取得手段と、

前記要素取得手段により取得された前記抽選要素を記憶する要素記憶手段と、

所定の始動条件が満たされた状態で前記要素記憶手段による前記抽選要素の記憶が存在する場合、前記抽選要素を消費して前記内部抽選を実行する抽選実行手段と、

前記抽選実行手段により前記内部抽選が実行されると、予め設定された変動時間にわたり所定の図柄を変動表示させた後に前記内部抽選の結果を表す態様で図柄を停止表示させる図柄表示手段と、

前記要素取得手段により取得された前記抽選要素が新たに前記要素記憶手段により記憶されると、前記抽選実行手段により消費される前に前記新たに記憶された前記抽選要素を用いて前記内部抽選の結果を事前に判定する事前判定手段と、

前記図柄表示手段による図柄の変動表示に際して、少なくとも前記変動時間内に図柄の変動表示に対応させた変動表示演出を実行した後、図柄の停止表示態様に対応させた停止表示演出を実行する図柄演出実行手段と、

前記図柄演出実行手段により実行される前記変動表示演出及び前記停止表示演出と並行して、前記要素記憶手段による前記抽選要素の記憶の有無を個々に表す記憶表示画像を用いて前記抽選要素の記憶数を表示する態様の記憶数表示演出を実行する記憶数表示演出実行手段と、

前記要素記憶手段により複数の前記抽選要素が記憶されている状態で、少なくともいずれかの前記抽選要素を用いて行われた前記事前判定手段による事前の判定結果が特定の条件を満たす場合、前記記憶数表示演出に用いられる前記記憶表示画像の表示態様を変化さ

せる表示態様変化演出を実行する表示態様変化演出実行手段と、

前記事前判定手段による事前の判定結果が前記特定の条件を満たす前記抽選要素に対応する前記記憶表示画像を特定した状態で、その特定した前記記憶表示画像について前記表示態様変化演出が実行される可能性があることを予告する態様の演出を実行する予告演出実行手段と

を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

請求項 1 又は 2 に記載の遊技機において、

前記表示態様変化予告期間演出実行手段は、

前記事前判定手段による事前の判定結果が前記特定の条件を満たす前記抽選要素に対応する前記記憶表示画像を特定した状態で、その特定した前記記憶表示画像について前記表示態様変化演出が実行される可能性があることを予告する態様により前記表示態様変化予告期間演出を実行することを特徴とする遊技機。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の遊技機において、

前記記憶数表示演出実行手段は、

前記要素記憶手段により記憶することが可能な前記抽選要素の最大数に対応する個数分のベース画像と、前記要素記憶手段により実際に記憶されている前記抽選要素に個々に対応し、かつ、個々の前記ベース画像と組み合わせて表示されることで前記要素記憶手段による前記抽選要素の記憶の存在を表すマーカ画像とを前記記憶表示画像に用いて前記記憶数表示演出を実行し、

前記表示態様変化予告期間演出実行手段は、

前記表示態様変化予告期間演出の実行に際して、前記抽選要素の最大数に対応する個数分の前記ベース画像のうち、前記事前判定手段による事前の判定結果が前記特定の条件を満たす前記抽選要素の存在を表す前記マーカ画像と組み合わせて表示された前記ベース画像を、その他の前記ベース画像とは異なる特殊な表示態様に変化させることで前記記憶表示画像を特定することを特徴とする遊技機。

【請求項 6】

請求項 4 又は 5 に記載の遊技機において、

前記表示態様変化予告期間演出実行手段により前記表示態様変化予告期間演出が実行された場合、前記特定期間内に前記図柄表示手段による図柄の変動表示及び停止表示が複数回にわたり実行される過程で、前記表示態様変化予告期間演出実行手段により特定された前記記憶表示画像を対象として前記表示態様変化演出を実行する特定表示態様変化演出実行手段をさらに備えたことを特徴とする遊技機。